

西中だより

【学校教育目標】

深く考え、学習する生徒 (知)

正しく行動する生徒 (徳)

健康で明るい生徒 (体)

富士見市立西中学校

令和2年12月28日(月)第10号

言葉の力

「がんばれ!」「いいペース、あと少し!」「ファイト!」……。これらは、本校の生徒が、持久走練習をしていた関沢小学校5年生の児童に向けた言葉です。

先月、関沢小学校の校長から、「外周を走っていた西中生が、本校の児童に励ましの言葉をかけてくれ、その言葉を受けた児童たちが、持久走練習を頑張ることができた。」と、お礼の言葉をいただきました。

ここで、小泉 吉宏さんの「一秒の言葉」を紹介させていただきます。

この「一秒の言葉」は、昭和60年大晦日の夜、民放「ゆく年くる年」の冒頭、テレビのCMでたった一度だけ流れた詩です。

この一編の詩が、過ぎゆく年を偲び、新たな年を迎えようとしているたくさんの人々の心を打ち、大きな反響を呼び、放送終了後から数多くの問い合わせが寄せられたそうです。

一秒の言葉

「はじめまして」 この一秒ほどの短い言葉に、一生のときめきを感じることもある。

「ありがとう」 この一秒ほどの短い言葉に、人の優しさを知ることもある。

「がんばって」 この一秒ほどの短い言葉で、勇気がよみがえってくることもある。

「おめでとう」 この一秒ほどの短い言葉で、しあわせにあふれることもある。

「ごめんなさい」 この一秒ほどの短い言葉に、人の弱さを見ることもある。

「さようなら」 この一秒ほどの短い言葉が、一生の別れになる時がある。

一秒に喜び、一秒に泣く。

一生懸命、一秒。人は生きる。

普段何気なくつかっている言葉が、相手の心や態度を変えることがあります。本校生徒から、「がんばれ!」と、言葉をかけられた関沢小学校の児童たちが、最後の力を振り絞りゴールに向かって走りきることができたのも、その言葉の力なのかもしれません。

来る年も、短くとも相手のことを思いやるあたたかい言葉があふれる環境のなか、一人一人の生徒が、自分の個性を生かし、活躍できる学校づくりをめざしていきたいと思います。

どうぞ良いお年をお迎え下さい。

校長 川端正則

令和2年度 保護者アンケート集計結果 (速報)

ご多用の中、保護者の皆様には学校評価にご協力いただき（全家庭の77%回答）ありがとうございました。評価項目の評価（4段階評価の平均）を学年別に記載しました。

なお、保護者の皆様から寄せられたご意見は、教職員が実施した「学校評価」と合わせて検討し、その結果につきましては、学校運営支援者協議会（2/25）による「学校関係者評価」を経て、保護者の皆様に公表するとともに令和3年度の教育活動に反映させていただきます。

	アンケート項目	1年	2年	3年	全体
1	西中は、「各便り」等で教育方針や教育内容を保護者にわかりやすく伝えている。	3.4	3.4	3.4	3.4
2	西中は、施設整備や情操を豊かにする(花や掲示物等)教育環境づくりに努力している。	3.2	3.2	3.2	3.2
3	西中は、授業を楽しくわかりやすく実践し、学力向上に努力している。	3.2	3.0	3.1	3.1
4	西中は、授業規律の確立など落ち着いた学習環境づくりに努力している。	3.2	3.2	3.1	3.2
5	西中は、部活動を通じた豊かな人間性の育成に熱心に取り組んでいる。	3.3	3.2	3.3	3.2
6	西中は、「道徳の授業」を中心に学校全体で豊かな心づくりを実践している。	3.1	3.1	3.1	3.1
7	西中は、保護者との懇談会等を適切に設定している。	3.2	3.3	3.4	3.3
8	西中は、体育祭や合唱コンクール等学校行事に熱心に取り組んでいる。	3.5	3.6	3.7	3.6
9	西中は、生徒の考えをよく聞き、人権や人格を尊重した丁寧な生徒指導をしている。	3.1	3.0	3.1	3.1
10	西中は、生徒が楽しい学校生活を送ることができるよう努力をしている。	3.3	3.3	3.3	3.3
11	西中は、保護者や地域住民から信頼されるよう努力している。	3.2	3.2	3.2	3.2
12	西中は、いじめのない、居心地の良い学校（学級）づくりに努力している。	3.1	3.0	<u>2.9</u>	3.0
13	西中は、将来の進路や職業について適切な進路指導をしている。	3.1	3.0	3.1	3.1
14	西中は、PTAや地域等の活動に協力的である。	3.1	3.2	3.2	3.2
15	西中は、お子さんや保護者の相談事に親身に対応し連携を密にしている。	3.2	3.1	3.1	3.1
16	西中職員の電話への対応、接客マナー、言葉遣い、身だしなみ等は適切である。	3.3	3.2	<u>2.9</u>	3.1
17	お子さんは、「早寝・早起き・朝ご飯」等の基本的生活習慣が身に付いている。	2.9	3.0	3.0	3.0
18	お子さんは、塾以外に自ら取り組む家庭での学習の時間を確保している。	2.7	2.7	3.4	2.8
19	家庭では、携帯電話の使用、テレビやゲーム、インターネット等のルールがある。	3.0	2.9	3.0	3.0
20	家庭では、新聞を読んだり、読書に親しむよう心がけている。	2.3	2.3	2.3	2.3

3年生 命の授業 講演会

12月15日（月）、5限、助産師の桜井裕子先生をお招きして、「命の授業」を実施致しました。3年生は、「性についての正しい知識を持ち、自分や周囲の人々の命の大切さを実感し、自分自身の生き方を前向きに捉える」というテーマでお話頂きました。

思春期の真っ只中にある中学生は、心身の変化が激しく、自分でコントロールできないような内的衝動に戸惑うことも多いと思います。この講演会を通して、生徒自身が自己理解を深めていくとともに、悩みを抱えている子どもたちに我々、大人が寄り添い、子どもの健やかな成長を育てていければと思います。

1・2年生についても3学期に「命の授業」を実施する予定です。この講演会をきっかけとして、命の大切さについて、お子様とお話をして下さい。